

第 59 期

---

# 中間報告書

---

平成17年4月1日～平成17年9月30日

**HRS**  
ヒロセ電機

## 株主の皆様へ



代表取締役会長兼CEO  
(ヒロセ電機グループCEO)  
酒井 秀 樹



代表取締役社長兼COO  
中 村 達 朗

### ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと心からお慶び申し上げます。

平成17年度中間期（当社第59期中間・平成17年4月1日から平成17年9月30日まで）の事業の概況をお届けし、ご報告申し上げます。

### 営業の概況

当上半期のわが国経済は、設備投資と消費などの内需は、堅調に推移し、輸出についても夏頃より持ち直し、緩やかな回復の基調になりました。

当エレクトロニクス業界におきましても、企業間競争が熾烈化するなか、アジア向けを中心に輸出は、夏頃より増加し、IT関連の在庫調整もほぼ一巡し、生産は増加に転じるなど好調な状況になりました。

このような状況のもとで当社グループは、高度化するニーズに適合した製品開発力の強化や新製品の開発、一層の品質の向上に努めるほか、生産効率の促進、海外生産の拡大などを含めたコストの低減および国内外における販路の開拓・販売力の強化に取り組むなど、経営全般にわたり積極的な諸施策を講じてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は477億7千8百万円と前年同期に比べ4.4%の増収、利益面でも経常利益175億3千1百万円、中間純利益も102億2千3百万円と前年同期に比

べそれぞれ9.6%、6.7%の増益となりました。

株主の皆様への中間配当につきましては、経営方針に基づき前年中間配当金より25円増額の一株につき35円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、原油価格の高止まり、米中の金融引締めなどによる米国およびアジア経済の減速懸念がありますが、わが国経済は、景気回復基調が期待されていると言えます。

当エレクトロニクス業界におきましても、価格競争の激化など市場を取り巻く環境は、ますます厳しくなると予測されますが、高性能携帯電話を中心とした情報・通信関連とカーエレクトロニクスの分野の拡大やデジタル情報家電の新規需要の進展などが期待されております。

このような環境のなかで当社は、常に最先端の技術を追求し、より効率的な資源の配分と集中化を図り、弛まぬ改革・革新に取り組み、新しいニーズに対応した製品開発力の強化や高付加価値化、生産効率の促進、品質の更なる向上などコスト競争力を高めるとともに、グローバル化の推進、国内外における販路の開拓等に努め、利益ある成長を目指して経営基盤の強化を図り、価値増大に取り組んでまいり所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成17年12月

代表取締役会長兼CEO 酒井 秀 樹  
(ヒロセ電機グループCEO)

代表取締役社長兼COO 中 村 達 朗

## 製品別の概況

### 多極コネクタ



当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC（フレキシブル基板）用コネクタ、PCカード用コネクタ、ナイロンコネクタなど多品種にわたります。



主としてコンピュータおよび周辺端末機器、パーソナルコンピュータ、OA関連機器、通信機器、電話機器、計測・制御機器、FA機器、放送機器、医療機器などの産業用機器のほか、デジタル情報家電、カーエレクトロニクス

などの分野にまで幅広く使用されているコネクタであり、エレクトロニクス化の進展、コンピュータ・通信機器を中心とする情報・通信社会の発展とともに、需要の拡大が見込まれております。

(当中間連結会計期間)

この結果、当中間連結会計期間は、高機能携帯電話やデジタル情報家電などの情報・通信関連分野の需要に支えられ、売上高は、404億3千2百万円と前年同期に比べ5.7%の増収となりました。

### 同軸コネクタ



同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にマイクロ波通信機、衛星通信装置、電子計測器、または携帯電話やPHSなどの移動体通信関連機器、伝送・交換装置などに使用されるコネクタであります。なお、光コネクタもこのなかに一括しております。

(当中間連結会計期間)

当中間連結会計期間は、通信インフラ投資や移動体通信関連機器の需要の低迷などにより、売上高は50億3千5百万円と前年同期に比べ2.1%の減収となりました。



### その他の製品



以上のコネクタ製品以外の製品として方向性結合器、無反射終端器、固定減衰器、サーキュレーター、同軸スイッチなどの高周波デバイス製品、さらに電子医療機器として開発した低周波治療器ならびにコネクタ用治工具類を一括しております。

(当中間連結会計期間)

当中間連結会計期間の売上高は23億9百万円と前年同期に比べ3.2%の減収となりました。



## 中間連結貸借対照表 (平成17年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	179,303	流動負債	24,524
現金及び預金	129,645	支払手形及び買掛金	13,054
受取手形及び売掛金	30,233	未払法人税等	7,005
有価証券	9,999	賞与引当金	1,244
たな卸資産	5,356	その他	3,219
繰延税金資産	1,710	固定負債	4,914
その他	2,374	退職給付引当金	1,171
貸倒引当金	△ 16	役員退職慰労引当金	734
固定資産	52,670	繰延税金負債	2,808
有形固定資産	16,022	その他	200
建物及び構築物	2,156	負債合計	29,438
機械装置及び運搬具	4,888	(少数株主持分)	
工具器具備品	6,474	少数株主持分	—
土地	1,962	(資本の部)	
建設仮勘定	540	資本金	9,404
無形固定資産	3,238	資本剰余金	12,008
ソフトウェア等	3,238	利益剰余金	191,307
投資その他の資産	33,409	株式等評価差額金	2,855
投資有価証券	31,412	為替換算調整勘定	△ 421
繰延税金資産	322	自己株式	△12,618
その他	1,816	資本合計	202,534
貸倒引当金	△ 142	負債、少数株主持分及び資本合計	231,973
資産合計	231,973		

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結損益計算書

(平成17年4月1日から  
平成17年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目		金 額		
経常損益の部	営業損益の部	営業収益		
		売上高		47,778
		営業費用		
	売上原価	22,904		
	販売費及び一般管理費	8,376	31,280	
	営業利益		16,497	
	営業外損益の部	営業外収益		
		受取利息	99	
		受取配当金	32	
		持分法による投資利益	831	
その他の営業外収益		150	1,114	
営業外費用				
為替差損	63			
その他の営業外費用	17	80		
経常利益		17,531		
特別損益の部	特別損失	固定資産除却損	73	73
税金等調整前中間純利益			17,458	
法人税、住民税及び事業税		6,914		
法人税等調整額		319	7,234	
中間純利益			10,223	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

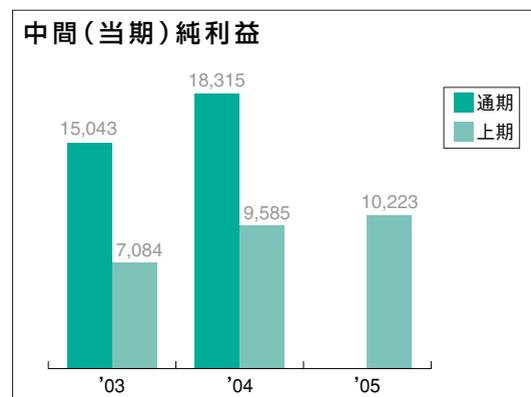
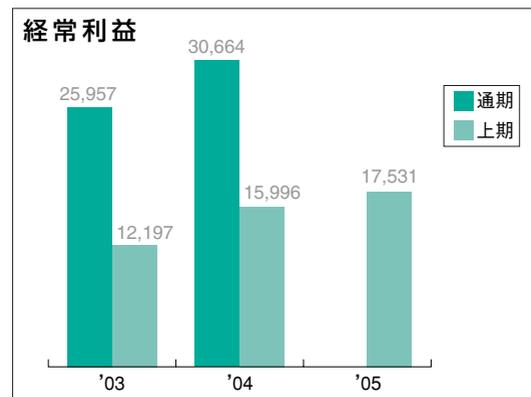
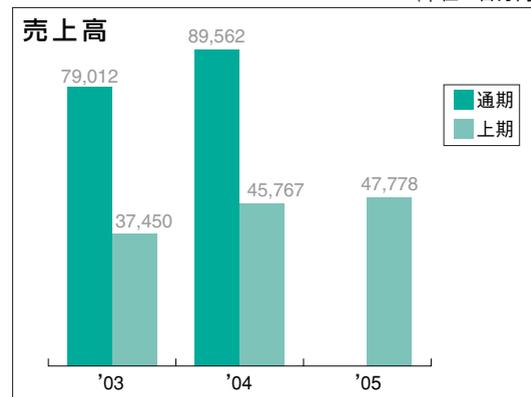
(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,684
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,657
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,556
現金及び現金同等物に係る換算差額	190
現金及び現金同等物の増減額	3,660
現金及び現金同等物の期首残高	125,985
現金及び現金同等物の中間期末残高	129,645

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 業績の推移(連結)

(単位：百万円)



## 中間貸借対照表 (平成17年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>130,115</b>	<b>流動負債</b>	<b>13,189</b>
現金及び預金	90,983	支払手形	127
受取手形	7,436	買掛金	5,660
売掛金	22,197	未払法人税等	4,374
有価証券	4,999	賞与引当金	877
たな卸資産	2,568	その他の流動負債	2,149
繰延税金資産	754	<b>固定負債</b>	<b>2,855</b>
その他の流動資産	1,178	退職給付引当金	769
貸倒引当金	△ 4	役員退職慰労引当金	729
<b>固定資産</b>	<b>28,868</b>	繰延税金負債	1,161
<b>有形固定資産</b>	<b>6,619</b>	その他	195
建物及び構築物	1,418	<b>負債合計</b>	<b>16,045</b>
機械装置	2,051	<b>(資本の部)</b>	
車両運搬具	12	<b>資本金</b>	<b>9,404</b>
工具器具	1,403	<b>資本剰余金</b>	<b>12,008</b>
什器備品	246	資本準備金	12,007
土地	1,414	その他資本剰余金	0
建設仮勘定	72	自己株式処分差益	0
<b>無形固定資産</b>	<b>1,464</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>131,293</b>
ソフトウェア	761	利益準備金	1,605
その他	702	任意積立金	113,494
<b>投資その他の資産</b>	<b>20,784</b>	固定資産圧縮積立金	266
投資有価証券	15,443	特別償却準備金	27
子会社株式	2,081	別途積立金	113,200
子会社長期貸付金	2,967	中間未処分利益	16,194
その他の投資	433	<b>株式等評価差額金</b>	<b>2,851</b>
貸倒引当金	△ 142	<b>自己株式</b>	<b>△12,618</b>
<b>資産合計</b>	<b>158,984</b>	<b>資本合計</b>	<b>142,938</b>
		<b>負債及び資本合計</b>	<b>158,984</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間損益計算書 (平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目		金 額	
経 常 損 益 の 部	営業収益		
	売上高		45,347
	営業費用		
	売上原価	29,897	
	販売費及び一般管理費	6,411	36,309
	営業利益		9,038
営 業 外 損 益 の 部	営業外収益		
	受取利息・配当金	87	
	その他の営業外収益	1,667	1,754
	営業外費用		442
	経常利益		10,350
特 別 損 益 の 部	特別損失		
	固定資産除却損	26	26
税引前中間純利益			10,324
法人税、住民税及び事業税		4,284	
法人税等調整額		△71	4,212
中間純利益			6,111
前期繰越利益			10,082
中間未処分利益			16,194

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 株式の状況 (平成17年9月30日現在)

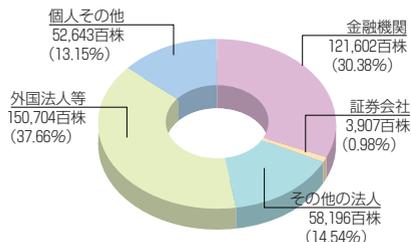
- 会社が発行する株式の総数 80,000,000株
- 発行済株式の総数 40,020,736株
- 株主数 5,248名
- 大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数 百株	出資比率 %
財団法人ヒロセ国際奨学財団	28,550	7.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	22,981	5.74
ザ チェース マンハッタン バンク エヌ エイ ロンドン	22,611	5.65
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	18,092	4.52
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	17,756	4.44
株式会社 新生 銀行	17,024	4.25
広 昌 産 業 株 式 会 社	13,941	3.48
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	11,660	2.91
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103	10,675	2.67
広 瀬 節 子	7,948	1.99

(注) 上記大株主10名の他、当社が自己株式13,154百株を保有しております。

### ● 株式分布

#### 所有者別分布状況



## 新製品紹介

当社は毎年多くの新製品を市場へ供給いたしておりますが、そのなかから一部の製品シリーズについてご紹介いたします。

### LXシリーズ

#### ■ 小型・薄型IF用コネクタ



携帯電話やDSCのIF用コネクタとして使われる、基板側コネクタの高さ2mmと超低背でありながら挿抜保証回数は5,000回と高寿命なコネクタです。

### MF25シリーズ

#### ■ 防水、光・電気複合コネクタ



ITSや基地局に使われる、IP67に準拠した屋外用防水タイプで、光と電気の接続を一つのコネクタで可能にした複合タイプの小型コネクタです。

### FX12シリーズ

#### ■ 超小型シールド付き基板対基板用コネクタ



携帯電話やPDAの内部接続に使われる狭ピッチ、低背、多極コネクタで、コネクタの外周全体を金属板で覆うことでノイズ対策を行ったコネクタです。

## 取締役および監査役 (平成17年9月30日現在)

代表取締役 会長兼CEO (ヒロセ電機 グループCEO)	酒井 秀 樹
代表取締役 社長兼COO	中村 達 朗
常務取締役	串田 榮
取締役	森元 泉
取締役	山本 満 義
取締役	杉野 貢
社外取締役	児島 仁
常勤監査役	廣橋 昌 雄
社外監査役	関根 榮 郷
社外監査役	比嘉 高

- (注) 1. 取締役 児島 仁氏は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役の要件を満たしております。
2. 監査役 関根榮郷、同 比嘉 高の両氏は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役の要件を満たしております。

会計監査人	杉島 光 一
会計監査人	あずさ監査法人

## 会社概要 (平成17年9月30日現在)

- 商 号 ヒロセ電機株式会社
- 設 立 昭和23年6月15日
- 従業員数 661名 (パートタイマーを除く)
- 資本金 9,404,379,401円
- 本 社 東京都品川区大崎五丁目5番23号
- 営業本部 東京都品川区大崎五丁目1番11号  
営業所等  
立川営業所・北関東営業所  
大阪支店・名古屋営業所
- 海外支店  
香港支店・シンガポール支店・深圳事務所  
北京事務所
- 技術本部・製作本部  
横浜事業所 神奈川県横浜市港北区菊名七丁目3番13号
- 子法人等 (国内)  
東北ヒロセ電機株式会社 (岩手県宮古市)  
郡山ヒロセ電機株式会社 (福島県郡山市)  
一関ヒロセ電機株式会社 (岩手県一関市)  
HST株式会社 (神奈川県横浜市)  
ヒロセエンジニアリング株式会社 (神奈川県藤沢市)  
(海外)  
HIROSE ELECTRIC (U.S.A.), INC. (アメリカ)  
HIROSE ELECTRIC GmbH (ドイツ)  
HIROSE ELECTRIC UK LTD. (イギリス)  
HIROSE ELECTRIC EUROPE B.V. (オランダ)  
HIROSE ELECTRIC MALAYSIA Sdn. Bhd. (マレーシア)  
台廣電子股份有限公司 (台湾)  
P.T. HIROSE ELECTRIC INDONESIA (インドネシア)  
廣瀨香港有限公司 (香港)  
広瀨電機 (東莞) 有限公司 (中国・東莞)  
博瀨電機貿易 (上海) 有限公司 (中国・上海)
- 関連会社 HIROSE KOREA CO., LTD. (韓国)  
威海広瀨高麗電気有限公司 (中国・威海)



## 株主メモ

- 決 算 期** 毎年3月31日
- 定時株主総会** 毎年6月
- 利益配当金受領  
株 主 確 定 日** 毎年3月31日  
(なお、中間配当を行うときの中間配当金受領株主確定日は毎年9月30日)
- 基 準 日** 毎年3月31日  
(そのほか必要ある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。)
- 1単元の株式の数** 100株
- 公 告 の 方 法** 当社のホームページに掲載します。  
(<http://www.hirose.co.jp/investor/index.htm>)  
ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する日本経済新聞に掲載します。
- 名義書換代理人** 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所** 東京都千代田区丸の内一丁目4番4号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部
- 郵便物送付および  
電 話 照 会 先** 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10  
住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417  
(その他のご照会) ☎ 0120-176-417  
(URL) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>
- 同 取 次 所** 住友信託銀行株式会社  
本店および全国各支店